

こんにちは

日本共産党  
県議会活動報告  
週刊ニュース

2015年2月8日 NO.832



きらとみひこ

吉良富彦です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街  
議会控室 823-9524 県議会内

## とさでん交通 福祉の視点で改善を

●12月県議会での代表質問で私は「とさでん



交通」について質問。

富山市は車両を低床のバリアフリーで統一したら、利用者が平日で約2.1倍、休日で3.4倍に増加した。出掛けやすいので65

歳以上の平均歩数は6,360歩と全国平均を1,000歩近く上回り、富山市長は、「歩数増加で健康増進の効果があり、医療費換算で年間7,500万円程度の効果」と話している。

高齢化先進県として、公共交通には、生活者の権利保障、福祉の観点が必要。障害者や高齢者が利用しやすい交通機関となれば、利用者も増え、医療費抑制、地域商店の活性

化にもつながると、対応を求めました。

## 低床バス導入を 5割にすると答弁

●運輸担当  
理事は、「順次、路線バスの低床車

両化を進め、導入率を、現在の2割程度から、5年後には、5割程度まで引き上げる目標を立てるなど、計画的に車両のバリアフリー化を進める。

高齢者や障害者などの交通弱者に配慮することは、持続可能な公共交通を実現していくうえで、大切な視点です」と答弁し、県の姿勢を明らかにしました。

## 無料法律相談

●2月26日(金)

午後6時～8時

●山本尚吾弁護士(高知法律事務所)

●場所 愛宕商店街

吉良富彦事務所

電話 855-9439

※人数の関係で対応しきれない場合があります。事前にお問い合わせくださると確かです。



## 中ラリン にやんでも通信

●あと53日で県議選の告示です。あつという間の4年。安倍政権はますます危険度をましています。医療・介護や年金、庶民への増税など暮らし破壊、そして「テロ」を口実に自衛隊の海外派兵への企て！これらを許さない力を県議会に蓄えるため必勝期し頑張っています。

開き二度とこのような事が無いよう決まりを作りますと陳謝すると、保護者の皆さんが次々と『弱気になりましたね』『そんなことをしたら退園させます』『怪我をさせないという決まりを守る子どもではなく、どうしたら怪我をしないのか自分たちで考えつく子どもを育てる保育園にして下さい』と発言した。その言葉に涙し、保育者として励まされ、覚悟ができました」と代表。素敵な保育には「待つ」忍耐と保護者の励ましが必要のようですね。



緊急の保護者会を

## 愛宕劇場盛況

●初日の舞台挨拶で森のようちえんピッコロ代表中島久美子さんは、「自然の命と自分の命

「いづもこころミライ」